*名張市がめざす小中一貫教育*グランドデザイン

名張市教育委員会

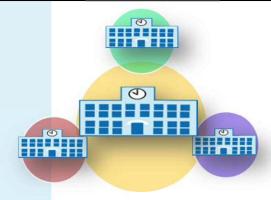
【名張市の小中一貫教育】

小中一貫教育とは、小学校と中学校が共通し た「目指す学校像・子ども像」を掲げ、小学校 6年間、中学校3年間 という括りを取り払 い、義務教育9年間の一貫したカリキュラムを 作成し、系統性・連続性のある指導を行うもの です。これまでの小中連携から一歩進んだ小中 一貫教育を実施することにより、子どもに次の ような力を育みます。

- ◆確かな学力の向上・体力の向上
- ◆人間関係力の向上
- ◆いじめの防止と不登校問題の解消
- ◆ふるさとを愛する心の醸成
- ◆英語力の向上

【実施形態】

- ◆「就学等に関する規則」に定める中学校区 ごとに実施します。
- ◆現有の学校施設を使っての施設分離型を基 本とします。



夢をはぐくみ 心豊かで 元気な「ばりっ子」

【めざす子ども像】

夢を実現する力・社会を拓く力を身につけた児童・生徒

③「お互いに確認し合う」

小中一貫教育の視点から、校内外の取組や実践 を見直します。

一人ひとりの子どもを主体に、子どもが身につけた力やこれからつけさせたい力等を小中学校の教職員が確認し合い、子どもの「学び」と「育 ち」を校種間、学年間で確実に引き継ぎます。

②「お互いに育む」

小中一貫教育では、小中学校の教職員が、共通 のめざす子どもの姿を掲げ、系統性・連続性のあ るカリキュラムに基づく、子どもの発達段階や実態に応じた指導を行い、義務教育9年間の子ども を育みます。

※授業方法・授業規律等の共有、カリキュラムの 作成、授業研究 等

①「お互いを知る」

小中一貫教育は、小中学校の教職員や児童生徒 が、小学校と中学校という枠組みを越えて交流 し、お互いを知ることからはじまります。

※相互授業参観、合同研修会、出前授業、乗り入 れ授業、部活動体験、補充学習、行事への参 加、児童会・生徒会の交流、合同行事等

エ キャリア教育

地域学習や職場体験学習等を通じて自分の思いや自分を取り巻く人たちの願い、環境、自らの生き方について考える経験を積み重ねていきます。中学校区の特色を生かしたキャリア教育カリキュラムを作成し実施します。

ウ 英語教育

小学校1年生から中学校3年生までの一貫した英語教育を実施することにより、英語を学ぶ意欲を高めます。聞く・読む・話す・書く技能を確実に習得するとともに自国の文化への理解を深め、異なる文化をもつ人々と共に生きようとする心を育みます。



イ ふるさと学習「なばり学」 名張の自然や歴史、伝統・文化、人、 産業、観光等について9年間を通し て学びます。体験活動を取り入れな がら、「名張を大切に思い、自然を 守り、伝統や文化を引き継いでいく 一人である」という意識と実践力を

のつなすな「なばり学

ア 各教科及び領域 中学校区ごとの共通理解の下で、系統性・連 続性のある指導目標を掲げ、学習指導要領をふ まえ作成します。

推進のための特色あるカリキュラム

推進のための3つのポイント

地域とともにある学校

(1)

【推進体制】

◆各学校運営協議会において小中一貫教育への取組について協議し、保護者・地域との連携・協働 した取組を実施する等、コミュニティ・スクールを基盤として小中一貫教育を推進します。

【保護者・地域との連携・協働】

◆小中一貫教育について保護者・地域へ積極的に発信します。

◆名張市小中一貫コミュニティ・スクール推進協議会 を組織し、推進の方向性を示すとともに、各中学校区 の進捗状況や課題等についても情報共有を図ります。

【幼児期の教育とのスムーズな接続】

◆幼児期に育まれた「知識・技能の基礎」「思考力・判断力・表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」を学校教育にスムーズにつなげます。

【小中一貫教育推進の基本事項】

- ◆小中学校の教職員による
 - 「子どもの実態」の共有
- ◆中学校区の「めざす子ども像」 及び「教育目標」の策定
- ◆小中学校が

 一体となる

 - 「グランドデザイン」の作成

【推進カリキュラム】

- 各教科及び領域
- ふるさと学習「なばり学」
- 英語教育
- エ キャリア教育

アについては、中学校区ごとの共通 理解の下で、系統性・連続性のある指 導目標等を掲げ、学習指導要領をふま え作成します。

イ及びウについては、市が作成した カリキュラムを基本としながら、中学 校区においてその実情に応じた運用を 行います。

エについては、中学校区の特色を生 かして作成します。

※【中学校区における特色ある取組】

各中学校区において、「めざす子ど も像」実現に向けた特色ある取組を実 施します。

- <取組事例>
- ◇小小連携
- ◇行事の交流
- ◇異学年交流
- ◇小中合同研修会
- ◇小学校教科担任制
- ◇乗り入れ授業
- ◇出前授業
- ◇補充学習
- ◇部活動体験
- ◇たよりの発行